

# GLORY

○2015年11月9日(月) 第12号

○発行：生徒会『GLORY』編集委員

高校生フェスティバル学内実行委員

## 図書館へ行ってみよう!!

校内読書週間中、図書館では「戦後70年」を意識した「戦争と平和展」が行われています。文化祭でも、「平和」を意識したクラス企画や全体企画がたくさんありましたね。それを今度は、本で、資料で学べるチャンスがここにたくさんあります。

図書委員の人たちは、夏休み前から企画を練り始め、文化祭準備と並行してすすめていました。自分たちでB紙にまとめ、より分かりやすく解説するため文字や内容を工夫しています。ただ資料を並べるだけではなく、図書委員が選んだ「戦争と平和について考える本」がランキング形式になって紹介されていたり、映像コーナーで映画やテレビ番組を流したりと、さまざまな視点で紹介しています。さらに、資料だけでなく、「図書委員の思い描く平和」や「平和への願い」の寄せ書きもつくりました。



図書委員の人たちが一生懸命つくった展示です。是非一度、足を運んでみてください。授業後は委員の生徒が説明してくれます。詳細は、本日配られている『図書館通信 第15号』をご覧ください。



校内読書週間中です。  
どんどん本を読みましよう。





## 11月3日のBigフェスの様子が新聞に取り上げられ、本校生徒の取り組みも掲載されました。

書道部、2年桐組、ダンス部、バトン部の他、主体者や手伝いに多くの高蔵生が参加していました。「様子を見て来てみました」という人や、彼らを支える教員も含めて、総勢15,000名が参加した巨大企画です。愛知県の私立学校という枠をこえて、公立学校や幼稚園、戦争経験者など、本当に幅広い人たちがたくさん関わっていました。この催しを、テレビや新聞などのメディアも大きくとりあげ、報道していました。その巨大な企画の中心には、非常にたくさんの本校生徒が関わっていたのです。企画が大きければ大きくなるほど、その準備も大変になるはずですが、この企画を通じて伝えなかったことを、少しでも多くの高蔵生が感じて欲しいと思います。

**世代超え平和行進**  
愛知の高校生ら 84歳語り部と

70年前を忘れない。名古屋市の繁華街で。日、愛知県内の高校生ら約5千人がパレードをした。今春から全国の高校生と作り上げてきた、「高蔵生・戦後70年『未来』プロジェクト」の活動の集大成。戦争体験者を招き、平和への願いを共有した。

会場の名城公園で高校生らが群舞や折り鶴50万羽を披露し、大津通り約3kmを歩いた。先頭で、名古屋経済大学高蔵高3年の日比野和真さん(18)と、戦争体験の語り部で市内に住む齋藤孝さん(84)が並んだ。

「平和活動の最後は一緒に先頭を歩いて下さい」。1カ月前、日比野さんは齋藤さんに頼んだ。3月にイベントで聞いた齋藤さんの体験談が活動の「原点」になっていた。

齋藤さんには、若い世代に体験を伝えようにも「一年寄りの話に耳を傾けてもらっていないのでは」と不安があった。でもこの日に招かれ「感動した」。高校生らの姿に「非常に心強い。若い人たちが語ることで同世代も関心を持つきっかけになる」と話した。

年齢もあり、語り部の活動は減っているが、「しばらく彼らに元気をもらい、続けたい」と笑顔で語った。(佐藤英彬)



戦争体験者の齋藤孝さん(右端)と共にパレードをする日比野和真さん(右から3人目) = 3日午後、名古屋市中区、飯塚悟撮影

## 「赤い羽根共同募金」へのご協力ありがとうございました。

11月4日(水)には、たくさんの人から「赤い羽根共同募金」へご協力をいただきました。その結果、学校全体で65,793円という額を集めることができました。このお金は、愛知県各地で行われている活動(ボランティア、福祉活動、団体支援、高齢者、児童、障がいのある方などの支援)に使われます。

ご協力いただいた募金総額は、  
**65,793円**でした。ありがとうございました。

## 「平成28年度生徒会役員認証式」が校長室にて行われました。

先日の「立会演説会・選挙」にて見事に信任された、中学生徒会役員6名と高校生徒会役員9名が、11月2日(月)の昼放課に校長室で行われた「生徒会役員認証式」にて認証されました。これから1年間の生徒会活動の中心を担う役員たちです。さまざまな場面で、生徒全体に協力をあおぐことがあります。積極的にお手伝いください。そして、よりよい高蔵をつくるため、みんなで一緒にがんばっていきましょう。

